



令和8年7月吉日

久喜市長 貴志 信智 様
久喜市教育委員会
教育長 柿沼 光夫 様

久喜市立菖蒲小学校
PTA会長 吉野 晴美
小林小学校
PTA会長 服部 綾子
三箇小学校
PTA会長 三上 舞子
栢間小学校
PTA会長 金子 典生
菖蒲東小学校
東っ子サポーターズ 米谷 美奈穂

菖蒲地区小学校5校の小規模化に伴う問題に関する要望書

貴職におかれましては、日頃より本校の子どもたちを温かく見守っていただき、教育指導等について多大なご高配を賜り心より御礼申し上げます。

さて、菖蒲地区小学校5校の統合及び小規模化の問題につきまして、早急な対応を講じていただきたく、以下のとおり要望いたしますので、ご回答をお願いいたします。

1 要望書提出の経緯について

菖蒲地区小学校5校では、令和8年5月1日現在の全校児童数の合計が659人という状況になっております。

また、教育委員会の説明では、令和14年度には菖蒲地区小学校5校のいずれも、全学年で1学級となり、ほぼすべての学校で複式学級となることを見込まれているとのことです。

菖蒲地区の小規模化が著しいため、子どもたちが友人たちと共に様々な学習や体験を通して学び合い成長していく機会や、活気ある学校行事の実施等の喪失に繋がっていると感じてなりません。

菖蒲地区小学校5校では、上記のような理由により、十分な教育活動を実施できるような規模を保つことが難しくなっています。現在通学している子どもたちのためにも、直ちに小規模化を解消するための対応を講じていただく必要があると切に感じております。

本件に関して保護者を対象としたアンケートを実施いたしましたところ、多くの保護者が現状の小規模化に対する早急な対応を願っていることが明らかとなりました。また、子供たちの今後の学校生活や教育環境に対して、様々な不安や懸念を抱いていることも分かりました。

2 要望事項

- (1) 学校統合の方向性をできる限り早急に打ち出し、具体的な統合の方法や時期を説明の上、菖蒲地区小学校5校の統合を進めるよう要望します。
- (2) 複式学級の編制を避けるため、市費負担教員の配置を要望します。
- (3) 統合等により通学距離が増加する場合は、スクールバスの運行を含めた安全で負担の少ない通学手段を確保するとともに、通学路の安全対策を講じることを要望します。
- (4) 今後の検討を進めるにあたっては、保護者アンケート等の結果をはじめ、保護者や児童の意見および様々な思いに真摯に耳を傾けていただき、引き続き検討の際の参考としていただくよう要望します。